



- 令和5年度 長崎平和推進協会 理事会・評議員会を開催しました
- G7保健相ら、平和公園で初の献花
- 令和4年度 長崎平和推進協会事業報告
- 青少年ピースボランティア活動報告
- 外国人による日本語弁論大会参加者募集
- 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館20周年について
- 長崎国際平和映画祭開催のお知らせ
- 被爆78年 平和関連行事のご紹介
- 原爆死没者名簿「風通し」が行われました
- 被爆体験を受け継ぎたい方、託したい方を募集しています
- 会員の広場
- TOPICS!(ウェブサイトリニューアルのご案内 ほか)



協会サイト



平和公園を訪れ、献花に臨むG7保健相会合出席閣僚ら

# 就任ご挨拶

理事長 調漸しらすべ すすむ



この度、改めて理事長を務めさせていただくことになりました調でございます。

今回の役員改選により二期目を迎えますが、気持ちも新たに責任の重さを感じているところでございます。

長崎平和推進協会では、「被爆者による体験講話」や、「平和案内人による被爆遺構ガイド」を始めとする各事業、また長崎市から受託している「語り継ぐ被爆体験（家族・交流証言）推進事業」などの被爆体験次世代継承業務や国から受託している「国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の管理運営」を通して様々な平和推進事業を展開しています。

協会の各事業を円滑に運営できますのも、会員・市民の皆様のご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

今後とも、長崎市との連携のもと、「核兵器廃絶と世界恒久平和」の実現に貢献するという社会的使命に基づき、各事業の充実に力を注いでまいります。引き続き、当協会の運営にお力添えを賜りますようお願いいたします。就任のご挨拶とさせていただきます。

令和5年度 長崎平和推進協会

## 理事会・評議員会を開催しました



臨時理事会の様子

5月26日に通常理事会、6月16日に臨時評議員会及び臨時理事会を開催しました。今回は、追悼平和祈念館交流ラウンジでの対面参加に加え、オンライン併用でのハイブリッド形式で実施しました。通常理事会では、令和4年度の事業報告及び決算の決議が行われた他、理事長、副理事長の職務の執行状況について報告しました。

定時評議員会では、令和4年度の事業報告を行い、決算が承認されました。また、理事・監事2年及び評議員4年の任期満了に伴い、新たに選任が行われました。臨時理事会では、理事長および副理事長が選任されました。

令和5年6月16日以降の理事、監事、評議員の方々は左記のとおりです。

### 【理事11人】

理事長 調 漸

副理事長 升本 由美子

三根 眞理子

井上 琢治、岩満 由美

田中 重光、縄本 恵太

本田 魂、真野 裕也、

森 彩香、山田 貴己

### 【監事2人】

佐藤 宏文、平井 聖士

### 【評議員20人】

池本 仁史、今村 美由起

大矢 正人、貝淵 裕幸

神崎 真一、北野 健一郎

久保 純一、桑原 伸良

小淵 義輝、下田 智行

田中 聡、藤原 泰子

船本 貴之、本田 勝一郎

前田 和信、前田 孝志

前田 徹、松尾 恵子

山口 俊男、渡部 明

※敬称略、五十音順





## G7保健相ら、平和公園で初の献花

長崎市で開かれたG7保健相会合に参加した閣僚らが5月14日、平和公園を訪れました。G7各国と欧州連合(EU)、招待国のインド、インドネシアとベトナムの保健相らが献花を行い、黙とうをささげて、原爆犠牲者を追悼しました。また一部の国は、原爆資料館と追悼平和祈念館を訪れました。

G7サミットが開催された広島とともに、力強い平和のメッセージを世界中に発信し、被爆地長崎の切なる願いである核兵器のない平和な世界の実現に向けた機運を高める機会となりました。



追悼平和祈念館を訪れたフランスの代表

**8月7日(月) ~ 8月9日(水)**

**原爆資料館・追悼平和祈念館 開館延長**

時間 8時30分~20時00分

**8月8日(火) ~ 8月9日(水)**

**永遠の会による常駐朗読**

時間 9時00分~18時00分

場所 追悼平和祈念館 地下2階追悼空間

追悼平和祈念館所蔵の被爆体験記を、ご希望に応じて朗読します。所要時間は5分程度です。

問い合わせ 追悼平和祈念館 ☎095-814-0055

**8月26日(土)**

**「ナガサキの郵便配達」**

**朗読と音楽で紡ぐ平和への想い**

時間 13時00分~15時00分(予定)

場所 原爆資料館ホール

入場料 無料(申込不要)

郵便配達中に被爆し、背中に大火傷を負った谷口稜曄氏の体験を基にした組曲のギター等での演奏と「ナガサキの郵便配達」の朗読を行います。

問い合わせ 長崎平和推進協会 ☎095-844-9922

**9月23日(土・祝) 平和の灯**

時間 17時45分~19時00分(予定)

場所 爆心地公園

問い合わせ 平和の灯実行委員会(長崎市被爆継承課内)  
☎095-844-3913

## 被爆78年 平和関連行事のご紹介

**7月24日(月) ~ 8月10日(木)**

**被爆78年 ナガサキ原爆写真展**

時間 8時30分~18時30分

※初日は13時30分~、最終日は~15時

場所 追悼平和祈念館 地下2階交流ラウンジ

主催 長崎平和推進協会 写真資料調査部会

問い合わせ 長崎平和推進協会  
☎095-844-9922

**8月5日(土) 第38回 長崎平和音楽祭**

時間 14時00分 ~ 16時00分

場所 原爆資料館ホール

問い合わせ 平和音楽祭事務局  
☎095-823-9373

**8月7日(月) ~ 8月9日(水)**

**平和案内人による資料館・祈念館ガイド**

時間 9時00分~20時00分

受付 原爆資料館 正面入り口

ボランティアガイド「平和案内人」が原爆資料館や追悼平和祈念館を案内します。3日間は活動時間を延長し、人員も増やして活動します。

問い合わせ 長崎平和推進協会  
☎095-844-9922

※新型コロナウイルス感染症対策のため、中止や延期となる場合があります。事前にご確認ください。



## 平和推進事業費 65,547,322円 (1+2+3+4+5+6)

### 1 広報事業費 1,464,172円

会報「へいわ」や「平和のあゆみ」等の発行の他、SNSで情報を発信した。



### 2 啓発事業費 3,353,254円

#### 被爆体験講話者派遣

感染対策等を行いながら実施。コロナ禍前の件数にほぼ戻った。講話実績1,092件

原爆被災写真パネル・DVD貸出 平和学習用資料として写真パネル、DVDを貸し出した。

市民のつどい 国連軍縮週間(10月24日～30日)に合わせ、10月29日に「市民のつどい」を開催した。

講演会等の開催 ★5ページで紹介!

### 3 継承事業費 10,889,876円 (長崎市からの委託事業)

#### 語り継ぐ被爆体験(家族・交流証言)

感染対策を行いながら、聞き取りや講話原稿・資料作成などの支援や交流会、デジタル機器を活用した講話方法の研修などを実施した。

登録者104人(講話可能者51人、研修者53人)講話実績225回

#### 青少年ピースボランティア育成

新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、徐々に対面での研修・活動を復活させた。

登録者121人(高校生75人、大学生32人、社会人7人、その他7人)



#### 青少年ピースフォーラム

8月9日の平和祈念式典にあわせて全国の自治体が派遣する平和使節団の青少年と、地元長崎の青少年とが一緒に被爆の実相や平和の尊さを学習し、平和意識の高揚を図った。3年ぶりの対面開催となり、8月8日・9日の2日間にわたり実施、29自治体から251人が長崎に集まった。

平和学習発表会 8月25日、長崎市内の中学生51人が一堂に会し、平和学習の成果などを発表した。

青少年平和交流、県外原爆・平和展 ★5ページで紹介!



### 4 調査研究費 225,690円

### 5 育成事業費 6,218,172円

部会活動 会員の自主活動を図るための4部会の活動を支援した。

継承部会:32人 国際交流部会:14人 写真資料調査部会:9人 音楽部会:16人

国際青年平和交流事業 長崎の高校生・大学生から企画を募集し、下記の事業を認定して業務委託した。

認定事業:活水高等学校平和学習部 長崎純心大学Green Pieces

平和案内人派遣 ★5ページで紹介!

### 6 その他費用 43,396,158円 人件費、事務費など

## 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館運営事業 283,244,512円

平成15年に開館した「国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館」の管理・運営、原爆死没者の追悼と平和祈念に関する様々な事業を国(厚労省)から受託し、実施した。

9月14日には、累計入館者数200万人突破のセレモニーを実施した。

実施した事業 遺影の登録・公開、被爆体験記等の収集・整理・公開・執筆補助、企画展開催、海外原爆展開催、家族・交流証言者等の派遣、国際平和映画祭開催、「被爆の実相の伝承」オンライン化・デジタル化事業など

広く市民に世界恒久平和への諸問題について認識を深めてもらうため講演会等を開催しており、令和4年度は講演会の他、「平和の文化キャンペーン」としてイベントも開催した。

### 「音楽と、朗読と、言葉で紡ぐ ピーター・タウンゼントの平和への想い。」

開催日：8月13日  
会場：  
原爆資料館ホール



### ラウンジコンサート2022 Music Garden Pray & Play

開催日：  
9月3日、10月8日、  
11月19日  
会場：追悼平和祈念館  
交流ラウンジ



### 森田孝子書道展 平和への願いを書に託して

開催日：10月22日～28日  
会場：  
追悼平和祈念館  
交流ラウンジ



### ウクライナ支援チャリティーコンサート ～長崎から平和を～

開催日：2月9日  
会場：  
原爆資料館ホール



### 青少年平和交流（少年平和と友情の翼）

長崎市内の中学生29人を沖縄県に派遣し、戦跡や平和関連施設の見学、那覇市の中学生との交流や双方の戦争被害について伝え合うなど、「学び、伝える」研修を行った。

派遣場所：沖縄県 派遣日：8月18日(木)～20日(土)



### 県外原爆・平和展

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度から延期になっていた鳥取県米子市と国際基督教大学での原爆展を現地で開催し、継承部会員などを現地へ派遣することができた。また、今回大学での原爆展は、初の開催となった。

開催場所：鳥取県米子市、国際基督教大学



### 平和案内人派遣

原爆資料館や追悼平和祈念館の他、被爆建造物などを案内する平和案内人を派遣した。1～7期生160人が登録し、活動している。10年ぶりに広島視察研修を実施し、1～7期生40人が参加した。

利用者数：資料館常駐4,287人、原爆資料館予約ガイド1,503人、碑めぐりガイド7,757人



**法人会計 4,425,805円**

社会保険労務士、税理士等に助言を受け、法人を的確に運営した。理事会・評議員会を開催し一部書面決議とした。また、職員研修等を実施した。

**収益事業 7,366,092円**

自主財源を確保するため、原爆に関する書籍やオリジナルグッズを販売した。

新たに「Peaceなねこ」シリーズで、Tシャツ、エコバッグ、クリアホルダーを作製し販売した。また、協会SHOPサイトを全面的にリニューアルし、クレジットカードや電子マネー決済を導入した。





## 原爆死没者名簿の 風通しが行われました



5月17日、晴天の下、追悼平和祈念館交流ラウンジにおいて、原爆死没者名簿197冊（広島被爆者1冊、身元不明の死没者を悼む白紙1冊含む）の風通しが行われました。毎年、梅雨入り前に行われます。白い手袋をした長崎市職員が、11時2分に黙とうをささげた後、名簿に汚れや破損がないかなど確認しながら一枚ずつ丁寧にめくり、外気に当てて、湿気を取り除きました。見学者の中には、長年、死没者名簿の筆耕を務める森田孝子先生のお姿もありました。

昨年8月以降に亡くなった人の筆耕は、6月1日より始まっています。

風通しを終えた名簿は、あらためて追悼空間の名簿棚へ納められました。

## 青少年ピースボランティア 活動報告



5月20日・28日、青少年ピースボランティアの学習会を実施し、長崎原爆についての基礎学習を行いました。

はじめに、被爆者の松尾幸子さん（被爆当時11歳）からお話を伺い、被爆の惨状や当時の心情を感じとりました。参加者からは、開催中だったG7広島サミットについて「何を期待しますか」といった質問も出ました。

資料館見学や碑めぐりでは「長崎で平和学習をしてきたつもりだったが知らないことが多い」という声が聞かれました。また、関東から参加してくれた学生もいました。

ピースボランティアはこれから、夏の「青少年ピースフォーラム」に向けて更に学びを深め、準備を進める予定です。

## 被爆体験を受け継ぎたい方、 託したい方を募集します。



● 詳細は協会ウェブサイトをご覧ください

長崎に原爆が投下されて78年。被爆者の高齢化が進み、直接語れる時間も少なくなっています。被爆者の体験を受け継ぎ、次世代に語り伝える「語り継ぐ被爆体験推進事業」では、被爆体験を受け継ぎたい方、託したい方を募集します。

左記の日程で、被爆体験を受け継ぎたい方と託したい方の出会いの場として「交流会」を開催します。是非この機会にご参加ください。

**交流会日時**  
①9月23日（土・祝）14時～16時  
②9月24日（日）14時～16時

**開催場所**  
原爆資料館 平和学習室

**募集締切**  
9月1日（金）

**応募方法**  
申込書をメールまたはFAXでお送りください。

## 外国人による日本語弁論大会 参加者募集



● 詳細は、下記のQRコードからご確認ください。

長崎在住外国人の日本語学習の成果発表の場、学習意欲の醸成の場として、また、県民の方々にも外国人の視点から見た日本や地域社会を知ること、相互理解を深める目的で開催しています。

スピーチテーマは、「外国人から見た日本・平和・国際交流」です。長崎で暮らす外国人の皆さん、日本語であなたの思いを伝えてみませんか？

**日時** 10月14日（土）13時30分～16時

**場所** 追悼平和祈念館交流ラウンジ

**対象** 長崎県に住む外国人（応募資格あり）

**締切** 8月28日（月）



# 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 開館20周年

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館は、開館20周年を記念して多くの事業を予定しています。



## 1 追悼空間前室のリニューアル

ご遺影を表示しているモニターを3面から8面に増やすとともに、追悼空間前室でも氏名とご遺影を検索できるようになります。(2023年7月)

## 2 記念講演会&企画展

アメリカのノンフィクション作家スーザン・サザード氏の講演会を開催するとともに、著書『ナガサキ』をテーマに5人の被爆者の体験やその後の人生などに焦点をあてた企画展示を行います。スーザン氏が大好きな長崎の人だけにお伝えする話や写真があります。



講演会 10月22日(日) 11時00分～12時30分 原爆資料館ホール

企画展 10月22日(日)～11月1日(水) 追悼平和祈念館交流ラウンジ

## 3 音楽とコラボした定期朗読会

長崎県音楽連盟とコラボして「朗読と音楽」をテーマに被爆体験記の朗読会を開催します。音楽の音色と被爆体験の朗読を組み合わせた新しい試みです。

(2023年12月、

2024年2月、3月)

なお、開館20周年事業は、事前に長崎平和進協会や追悼平和祈念館のホームページなどでお知らせいたします。

## 「長崎国際平和映画祭2023」開催のお知らせ

令和5年度の長崎国際平和映画祭は、開催日を夏休み期間中とし、平和に関するアニメを3本上映します。また、平和紙芝居の上演や長崎市恐竜博物館の協力を得て、ワークショップ「ちぎり絵で恐竜・翼竜ポストカードをつくろう」も開催します。

**日程** 8月18日(金)、19日(土)

**会場** 長崎原爆資料館ホール・平和学習室

**申込期間** 7月3日(月)～24日(月) 必着

詳細は追悼平和祈念館ウェブサイトもしくは右記QRコードからご覧ください。



©宮西達也/ポプラ社・おまえうまそうだな製作委員会

No.25

### 学生会員(会費無料)募集中!

当協会は、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを次の世代に伝えていくために様々な取り組みを支えていただく学生会員を募集しています。

お申込みは、下記QRコードもしくはホームページからどうぞ!



青少年ピースボランティア  
近藤 拓人

私は長崎市青少年ピースボランティアに所属し活動を行っている大学生です。今年度から学生会員の会費が無料になったことで入会を決めました。以前より入会の検討はしていたものの、収入の安定しない学生にとって会費を支払うということに少々抵抗を感じていたため無料というのは正直ありがたかったです。私の周りにも平和関連のイベントや活動、ボランティアに興味を持つ者はいいましたが、平和推進協会よりも情報収集が容易かつ登録無料で入会ハードルが低い他団体のボランティアや大きなイベントの方に人材が流れていました。今回、会費が無料になったことで、入会へのハードルが下がり、情報収集も容易になりました。今後は、平和活動に興味を持ち、活動する学生が増えることを期待します。



### Peace Wing Nagasaki 会員の広場





# TOPICS! へいわトピックス

## 祝「長崎ヴェルカ」B1昇格

当協会会員のプロバスケットチーム「長崎ヴェルカ」は、被爆地・長崎をホームタウンとするチームとして、バスケットボールを通して、長崎から世界へ平和のメッセージを伝えていくことを掲げて活動されています。

今年5月、来シーズン(2023-24)の1部(B1)リーグ昇格が決定しました。お祝いを申し上げますとともに、チームの更なるご発展を心よりお祈りいたします。



## 被爆場所等で語る被爆証言映像「8月9日の記憶」上映会の開催について

令和4年度に撮影した、被爆場所等で語る被爆証言映像「8月9日の記憶」の上映会を開催いたします。当時の足跡をたどりながら体験を語る映像をぜひご覧ください。

日時 7月9日(日)13:00~14:30(開場12:30~)

場所 長崎原爆資料館ホール(長崎市平野町7-8)

内容 「8月9日の記憶」上映

①築城 昭平氏 ②故・早崎 猪之助氏 ③森田 博満氏 ④門 隆氏 (年齢順)

## ウェブサイトリニューアルのご案内

この度、(公財)長崎平和推進協会のウェブサイトを更新いたしました。写真をたくさん使い、活動報告や感想などを掲載することによって当協会の活動を見やすく分かりやすく紹介するウェブサイトを目指しました。

また、多言語(16か国語)にも対応しております。より多くの方に「平和」「原爆」を身近に感じていただけるよう、当協会の平和活動紹介やイベント等の告知など随時更新していきます。



## 会費納入に係るコンビニ決済開始のお知らせ

今般、会費納入方法として、これまでの郵便口座振替に、新たにコンビニエンスストア決済が加わり、利便性がより高まりました。ご利用方法は、コンビニエンスストア各社で異なります。納付書をコンビニエンスストアへご持参のうえ、納入くださいますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局までご連絡ください。

## 世界の核弾頭の数

	ロシア	米国	中国	フランス	英国	パキスタン	インド	イスラエル	北朝鮮	合計
2023年6月1日	5,890	5,244	410	290	225	170	164	90	40	12,520

長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) 提供 <https://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/>

## 寄附者紹介

ありがとうございます

◎田村 晶子 (敬称略) 五十万円

◎竹下 淳也 千円

◎匿名(五件) 四万六、四十四円

皆様から寄せられた香典返しや退職祝いなどのご寄附は、平和推進事業の貴重な財源として、活用させていただきます。

## 会員数報告

◎維持会員 1,051名

◎賛助会員 175名

◎学生会員 37名

令和5年6月15日現在  
賛助会員(団体法人)の一覧は協会ホームページに掲載しています。

ご支援ご協力誠にありがとうございます。会員拡大にもご協力をお願いいたします。

## 会費納入のお願い

当協会の活動は皆さまの会費に支えられています。

今年度まだ会費を納めていただけていない方は、何卒趣旨をご理解いただき、先にお送りしている払込票により最寄りの郵便局またはコンビニエンスストアで納入くださいますようお願いいたします。

お支払いいただいた会費は、源泉所得税の税額控除の対象になります。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。か、事務局までご連絡ください。

